

事業番号	08 02 02	事業改善シート（令和4年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	観光誘客魅力発信事業	部局	観光部	課・室	観光誘客課			
		実施期間	H25～	E-mail	kankoshin@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係								
重点目標	④観光消費額							
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり							

1 現状と課題

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う人流抑制の影響により、県内観光客が大幅に激減している。
- ・Afterコロナに向けて、長期滞在・リピーター獲得を促進するため、感染症や天候に左右されない観光コンテンツの充実や、SNS等を活用したデジタルプロモーションの強化が必要。
- ・公式観光サイト「Go NAGANO」の一層の認知度向上と新規ユーザーの獲得が課題

2 事業目的

デジタルプロモーションを中心とした情報発信を展開するとともに、広域連携により「山の信州」の強みを活かした長期滞在できる山岳高原リゾートの形成と観光客の増を目指す。

3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

- ① 自然と歴史・文化を活かした感動体験ツアーの創出促進
 - ・自然と歴史・文化を組み合わせた体験ツアーの造成経費を支援
 - ・地域のコンテンツの磨き上げを図るためメディアトリップ、エージェントトリップに要する経費を支援
- ② 長期滞在・リピーター獲得に向けた「しあわせ信州観光キャンペーン」の展開
 - ・2022年4月からの1年間をコロナ禍からの回復を目指す「信州観光復興元年」と位置づけ、四季に応じて信州の多様な魅力を創造し発信する観光キャンペーンを展開
 - ・旅行関係者等に向けた観光総合イベント「ツーリズムEXPOジャパン2022」に出展
- ③ 長野県公式観光サイト「Go NAGANO」のコンテンツ、Web広告等の強化
 - ・各観光地に精通した記者による取材、制作を通じ、顧客の関心に合わせたコンテンツ記事の配信
 - ・インバウンド向けターゲティング広告を配信し、効果的かつ戦略的な観光情報を発信
- ④ スノーリゾートの誘客促進及び受入環境整備への支援
 - ・冬季における誘客を促進するため、予約サイトで販売するスキーリフト券やアクティビティ商品の割引販売を実施
 - ・コロナ禍の影響を受ける索道事業者等を支援するため、DX等の推進による利便性向上や生産性向上に必要な経費を支援
- ⑤ 全国旅行支援事業の実施
 - ・全国の観光需要を取り込み、県内の観光産業を支援するため、宿泊・日帰り旅行代金の割引を実施（割引対象者：国内在住者 割引額：県内での宿泊・日帰り旅行代金の最大40%相当額）
 - ・土産物店や飲食店等の観光関連施設で利用できる電子観光クーポン（最大3,000円）を発行

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R4年度 目標値	達成 状況	設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	観光消費額(暦年)	億円	7,087	5,154	↘	6,023	↗	8,100	未達成	本県の観光誘客施策の効果を図る指標として適しているため設定(参考指標) 目標値は総合5か年計画の重点目標。	
②	延べ宿泊者数(暦年)	万人	1,124	1,084	↘	1,417	↗	2,145	未達成	観光誘客施策の柱としている長期滞在の実現状況の測定に適しているため設定。目標値は「信州の観光新時代を拓く長野県観光戦略2018」における目標。	
③	県内スキー場延利用者数(11月～翌5月)	万人	368	491	↗	569	↗	540	達成	重要な観光資源であるスノーリゾートとしての誘客状況の測定に適しているため設定。過去5年平均利用者までの回復を目標値として設定。	
④	Go NAGANOサイト訪問数(ユーザー数)	万人	136	217	↗	321	↗	272	達成	公式観光サイトによる誘客プロモーション効果を測定する指標として設定。目標値は、令和2年度実績の2倍に増加させることを目指し設定。	

5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)			
R4年度	31,842,885	68,652	9,334,249	41,245,786		55,040	8.0
R3年度	2,923,769	127,244	36,180,672	39,231,685		88,325	7.4
R2年度	437,771	253,242	3,175,312	3,866,325		108,659	9.2

事業番号	08 02 02	事業改善シート（令和4年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	観光誘客魅力発信事業		部局	観光部	課・室	観光誘客課

6 主な取組実績と成果

① 自然と歴史・文化を活かした感動体験ツアーの創出促進

- ・旅行会社を対象に、自然と歴史・文化を組み合わせたツアーの造成経費への助成を行い、9商品の造成にかかる経費を支援。
- ・観光コンテンツの磨き上げのため、メディアトリップ、エージェントトリップに要する経費への助成を行い、3件分の支援を実施。



エージェントトリップの様子

② 長期滞在・リピーター獲得に向けた「しあわせ信州観光キャンペーン」の展開

- ・本年度をコロナ禍からの回復を目指す「信州観光復興元年」と位置づけ、四季に応じて信州の多様な魅力を創造し発信する観光キャンペーンを展開し、県内各地をPRした。
- ・旅行関係者等に向けた観光総合イベント「ツーリズムEXPOジャパン2022」に出展しパネル展や試食、クイズラリー等を実施。長野県ブースには4日間で9,040人が来場。



長野県ブースの様子



③ 長野県公式観光サイト「Go NAGANO」のコンテンツ、Web広告等の強化

- ・各観光地に精通した記者による取材、制作を通じ、顧客の関心に合わせたコンテンツ記事を226本制作。
- ・日本に関心の高い台湾・香港・タイ・シンガポール・マレーシア・イギリス・アメリカ・オーストラリアの8市場に対しターゲティング広告を配信し、効果的かつ戦略的な観光情報を発信。



長野県公式観光サイト Go NAGANO

④ スノーリゾートの誘客促進及び受入環境整備への支援

- ・冬季における誘客を促進するため、予約サイトで販売するスキー券やアクティビティ商品の割引販売を実施した。（R4春スキー分…割引販売枚数：リフト券137,476枚
R4-5シーズン…割引販売枚数：リフト券182,543枚、アクティビティチケット3,610枚）
- ・コロナ禍の影響を受ける索道事業者を支援するため、DX等の推進による利便性向上や生産性向上に必要な経費を支援し、県内32の索道事業者への支援を実施した。



⑤ 全国旅行支援事業の実施

- ・国内在住者に対する宿泊・日帰り旅行代金の割引等により、観光需要喚起に貢献。（利用件数：3,354,959件（割引額：12,461百万円）※5/31時点



7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	観光消費額(暦年)	R3年度推移	↘	R4年度推移	↗	達成状況	未達成
昨年度と比較し消費額は伸びているものの、依然として新型コロナウイルス感染症の影響により、目標値を下回った。							
指標②	延べ宿泊者数(暦年)	R3年度推移	↘	R4年度推移	↗	達成状況	未達成
新型コロナウイルスの感染拡大により落ち込んだ観光需要は、国の全国旅行支援事業開始や水際対策の緩和による海外個人旅行の解禁などにより一定の回復は見られたが、いずれも10月以降の実施だったことなどからコロナ前までの回復には至らず、目標値を下回った。							
指標③	県内スキー場延利用者数(11月～翌5月)	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	達成
新型コロナウイルス感染症の落ち着きと、補正予算で実施した「冬のアクティビティ割」による需要喚起の結果、利用者が好調に推移し、目標を上回った。							
指標④	Go NAGANOサイト訪問数(ユーザー数)	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	達成
WEBページを検索結果に上位表示させる集客用コンテンツを44本制作したことで、新規ユーザーの獲得につながり、成果指標の達成につながった。							

8 今後の事業の方向性

(1) 令和4年度の取組実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題

【観光需要の早期回復】

- ・コロナ禍における観光事業者支援のため、アクティビティ割引や宿泊割引事業に取り組んできたが、各割引施策終了後の価格水準上昇による需要の伸び悩み等の反動が懸念される。

【県内スキー場の利用促進】

- ・平成4年をピークに減少傾向にある県内スキー場利用者数はコロナ禍でより一層落ち込んでいる。スキー場における感染対策の徹底やアクティビティ割等の事業により利用者は回復傾向にあるものの、コロナ前の水準には戻っていない。

(2) 翌年度以降の事業改善の方策

【観光需要の早期回復】

- ・各割引施策終了後も観光需要が維持・回復できるよう、情報発信・プロモーションに注力し、本県観光の魅力を強力に発信する。

【県内スキー場の利用促進】

- ・県内スキー場の誘客・経営等に関する課題を把握・分析し、マーケティングの効率化や通年営業などによる集客・利益獲得を支援するなど、従来のイメージを転換し、魅力に満ちた新たなスノーリゾートの形成を進めるとともに、観光客のニーズに合わせたPRに取り組む。

事業名	観光誘客魅力発信事業	部局	観光部	課・室	観光誘客課
-----	-------------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
1	観光誘客促進事業		538,591 千円	4,304,418 千円	14,585 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	長野県観光マップの作成・配布	直接	県内主要観光地や季節の見どころを案内する「長野県観光マップ」の作成 観光マップを地域振興局、市町村、観光案内所、旅行者等へ配布（14万部）		
2	関係機関への負担金拠出	負担金	（公社）日本観光振興協会、信州シルクロード連携協議会、宙ツーリズム推進協議会に対する負担金拠出を通じ、関係機関との連絡調整、相互連携を促進 各団体への負担金支出		
3	みどり文化の感動体験ツアー創出事業	負担金	・自然と歴史・文化を組み合わせたツアーの造成経費への助成 ・メディアトリップ、エージェントトリップに要する経費への助成 観光コンテンツの磨き上げ支援：3者、旅行商品の販売促進支援：9者		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
2	しあわせ信州観光キャンペーン事業		20,000 千円	32,986 千円	67,229 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	長期滞在・リピーター獲得に向けた観光プロモーションの実施	負担金	・コロナ禍からの回復を目指す「信州観光復興元年」と位置づけ、四季に応じて信州の多様な魅力を創造し発信する観光キャンペーンを展開し、県内各地をPR ・JRやNEXCOと連携したプロモーション企画等の実施 NEXCOと連携した高速道路定額乗り放題企画利用：35,272件		
2	広域観光の促進	負担金	・関西圏からの誘客強化に向け、J R西日本と連携した旅行商品造成支援、観光素材説明会を実施 ・沖縄県からの誘客促進に向け、現地旅行会社との商談会を開催 沖縄県からの誘客促進に向けた商談会 参加者数：沖縄県側9団体27名、長野県側18団体21名		
3	ツーリズムEXPOジャパンへの出展	負担金	旅行関係者等に向けた観光総合イベント「ツーリズムEXPOジャパン2022」に出展 開催日：令和4年11月25日～11月28日 場所：東京都 パネル展や試食、クイズラリーを実施。長野県ブース来場者数：9,040人		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
3	アルクマを活用した長野県PR事業		6,549 千円	4,699 千円	6,654 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	「アルクマ」を活用したプロモーション	委託	・長野県PRキャラクター「アルクマ」による長野県の魅力や観光情報を発信 ・アルクマキャラバン隊の派遣、Webサイト、SNS等での情報発信 ・イラスト、着ぐるみの利活用 キャラバン隊派遣数：16日、イラスト使用：495回、着ぐるみ貸出：204回		

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
4	観光情報の戦略的発信強化事業	17,936 千円	22,000 千円	25,400 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	長野県公式観光サイト「Go NAGANO」のコンテンツ、Web広告の強化	負担金	<ul style="list-style-type: none"> 各観光地に精通した記者による取材、制作を通じ、顧客の関心に合わせたコンテンツ配信を充実 ターゲット広告の配信等、効果的かつ戦略的な観光情報を発信 セッション数：3,940,272件、新規制作コンテンツ数：226件	
2	SNSの活用による旅行者参加型の情報発信	負担金	本県観光のプロモーションと継続的な信州ファンの獲得に向け、旅行者にSNSを通じた本県の魅力発信を促す旅行者参加型の情報発信を実施 インスタグラム投稿回数：365回、インスタグラムフォロワー数：11.3万人	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
5	MICE誘致促進事業	3,953 千円	5,543 千円	6,045 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	MICE誘致推進員の配置	負担金	MICE（スポーツ合宿、会議・大会等）を県内に誘致するため、MICE誘致推進員を配置 信州首都圏総合活動拠点（銀座NAGANO）にMICE誘致推進員1名を配置	
2	MICE誘致に向けた情報発信の強化	直接	JNTO（日本政府観光局）や全国のコンベンション組織等と情報共有を図るとともに、連携してMICE誘致活動を実施 MICE商談会への出展：1回	
3	MICE誘致促進事業補助金	補助金	市町村等と連携の下、県内で開催されるMICEの開催経費を支援 MICE開催経費補助：2件（補助金額：2,000千円）	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
6	スポーツコミッション運営事業	4,665 千円	4,182 千円	706 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	スポーツコミッション運営事業	直接	市町村、観光協会等と連携し、国内外からのスポーツ合宿等を誘致 合宿ガイドの作成、スポーツ合宿等誘致件数：15件	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
7	スノーリゾート等満喫事業	358,673 千円	131,237 千円	1,139,574 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	冬のアクティビティ利用の促進 （R4.3.16～5.31(春スキー分)） （R4.12.15～R5.3.13）	委託	冬季における誘客を促進するため、予約サイトで販売するスキーリフト券やアクティビティ商品の割引販売を実施 R4春スキー分…利用件数：リフト券137,476件 ※アクティビティチケット販売なし R4-5シーズン…利用件数：リフト券182,543件、アクティビティチケット3,610件	
2	スノーリゾートにおける受入環境整備への支援	補助金	コロナ禍の影響を受ける索道事業者等を支援するため、DX等の推進による利便性向上や生産性向上に必要な経費を助成 支援索道事業者数：32者（支援額 57,835千円）	
3	「スノーリゾート信州」プロモーション委員会負担金	負担金	「信州観光復興元年」に合わせたプロモーションとして「冬の信州ときめき観光キャンペーン」を展開。イベントの開催や、デジタル広告を実施 イベント開催回数：3回（軽井沢、茅野、木曾エリア）	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
8	国内誘客回復緊急事業	258,027 千円	133,206 千円	29,671,464 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	「信州割SPECIAL」（県民割・近隣県割）事業（R3.6～R4.10.10）	委託	・長野県及び近隣県在住者に対する宿泊・日帰り旅行代金の割引等により、県内観光需要を喚起 ・宿泊、日帰り旅行代金を割引（旅行代金に応じ最大5,000円） ・合わせて観光施設で利用できる観光クーポン（2,000円）を発行 利用件数：2,161,271件（割引額：9,435百万円）※延べ実績	
2	全国旅行支援事業 （R4.10.11～R5.6.30）	委託	・国内在住者に対する宿泊・日帰り旅行代金割引等により県内観光需要を喚起 ・宿泊、日帰り旅行代金を割引（旅行代金の最大40%相当額） ・合わせて観光施設で利用できる電子観光クーポン（最大3,000円）を発行 ・全国旅行支援を利用する宿泊者に対し、長野県独自に「交通クーポン券」を発行（1人1泊あたり1,000円分） 利用件数：3,354,959件（割引額：12,461百万円）※5/31時点	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
9	体験型修学旅行誘致促進事業	0 千円	0 千円	93,497 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	体験型修学旅行誘致促進事業	補助金	修学旅行等の誘致促進のため、SDGsに係る学びを深める体験型の修学旅行や合宿の実施を支援 体験型の修学旅行や合宿への支援件数：584校（補助金額：70,397千円）	